

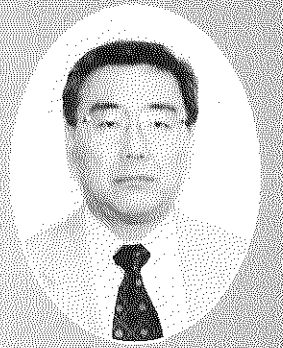
社会 労働 保険事務
おまかせ下さい
—(社)大森工場協会—

社団法人 大森工場協会 会報

第53号
平成15年8月5日
発行 大森工場協会
編集委員会
東京都大田区中央2-11-10
TEL 03 (3771) 4744
印刷 城南印刷工業株式会社
TEL 03 (3752) 3391

巻頭言

「環境の変化に対応する」 ということについて



社団法人大森工場協会会長
(株)昭和製作所 代表取締役 **舟久保利明**

人を取り巻く環境の変化はその時代・その場所によって目まぐるしく変わる。又それに対処する仕方も自分の年齢・自分の社会的地位によっても変わる。環境の変化の対応に成功したり失敗したりして人間は年齢を重ねていく。その中で最も重要なことは、自分の対応の仕方が自分で終わらないことをいつも心に留めていなくてはならない、ということであると思う。カッコよい言い方をすれば、成功は自分を支えてくれた人たちのお陰であり、失敗はあらゆる意味で自分の至らなさにある、ということになる。

一般的に言えば、順風満帆の時にはちやほやされ立ち振る舞いも華やかになり、一旦落目になると人から疎まれ全く生気が無くなるという具合に、企業を存続させることはその繰り返しである。問題は落目になったとき、或いは落目になりそうなきの立ち振る舞いである。特に今の時代がそうであると思うが故に問題とする訳である。現在の我々中小零細企業の置かれている状況は以下の通りである。

過去の中小企業問題は下請の系列下の存在が、大企業が受ける景気変動の影響を少なからず減じているところに存在理由があったとされる。ところが、経済環境のボーダレス化が国内産業の空洞化を招来した結果、系列化が壊滅状態となり、中小零細企業が自力更生の道を歩まざるを得ない環境に陥る結果となった。従って中小零細企業はこの自力更生を行わなければならないのだが、その方法の模索が続き放しでいるのが現状である。提案型営業、自家商品の開発は一朝一夕では生れるはずが無い。インターネットの導入も一般論としてはそれほど効果も上げていない。

その認識の上に立ち、議論が始まるしかない。その議論は果てしないものとなる。少なくとも具体的な方策が出て来るには時間がかかる。そしてその時間も限られているのが辛い。こんな議論はもう遅いかもしれない、と言っているだけでは何の役にも立たない。ともかくも、早く生れ変わらなければならないのだから。

第五十八回定期総会開催

平成十五年度 事業計画・収支予算等を承認

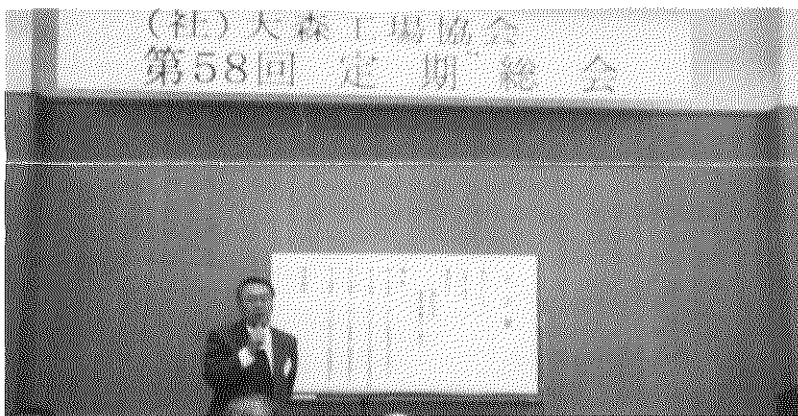
社団法人 大森工場協会は、第五十八回定期総会を平成十五年五月二十三日午後六時から、大田文化の森 多目的ホールにおいて開催した。竹内副会長の開会の辞で始まり、続いて舟久保会長が挨拶に立ち、「平素の協会運営に対する謝辞を述べたあと、依然として厳しい経営環境の中で、協会各社の経営基盤の確立に貢献できる事業の運営に努力したい。」と挨拶した。定款第二十四条に基づいて舟久保会長が議長席につき、先ず平成十四年度事業報告並びに収支決

算及び監査報告の各議案を上程、満場異議なく承認された。引き続き、平成十五年度事業計画案並びに収支予算案を上程し、審議の結果満場異議なく原案どおり可決承認された。

全議事の審議が終了した後、来賓を代表して大田区長代理として列席いただいた、大田区産業経済部 平野部長から祝辞をいただき、木村副会長の閉会の辞をもって定期総会を終了した。

賓を交えての懇親会を開催。最初に来賓の方々に紹介した後、財団法人大田区産業振興協会山田専務理事から祝辞をいただき、次いで学校法人大森工業高等学校米沢理事長のご発声をもって乾杯となった。

総会時の固苦しい雰囲気とは異なり、多くの参加者が和やかに懇談する中、丸山副会長の中締めにより、盛会のうちに懇親会を終了した。



会長挨拶



懇親会



総会議事に聞き入る出席者

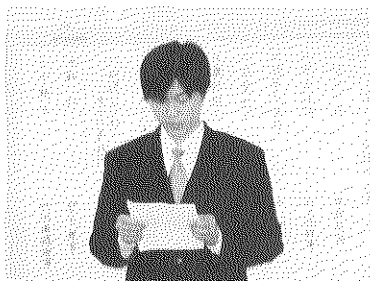
第11次 中国研修生来日

大森工業協同組合の一大事業である、外国研修生受入事業も、平成十五年年度で第十一次を迎えました。

今年も中国から研修生八名が、四月八日前年より約二週間遅れましたが、勇躍来日しました。

四月九日、大田区産業振興課 佐々木課長他の来賓のご列席をいただき、大森工業会館会議室において、開校式並びに歓迎会の行事を行いました。翌十日から十九日まで、同会館において、日本語及び生活学習等、当面必要な基礎的事項についての集中講義を受け、早速各受入企業において実務研修に取り組みしております。

今年からは、受入企業も三社から五社へと増え、日中友好と併せて中国との技術交流



代表挨拶

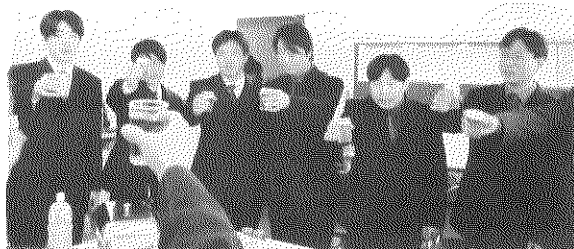
が一段と拡大しました。

研修生達は、平成十六年四月七日までの一年間研修に励むこととなりますが、大森工場協会としても側面からできる限りの事業援助をしていきたいと考えております。

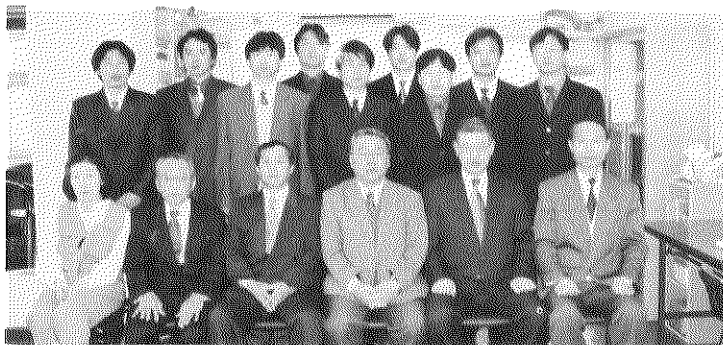
なお、第十次研修生は、三月二十三日無事に終了式を迎え帰国しましたが、そのうち四名は実習生として残り、引き続き研修に励んでおります。



第11次 中国人研修生 開校式・歓迎会



第10次中国人研修生 送別会



第10次 中国人研修生 終了式

YMクラブ総会及び近況

YMクラブ40周年は東急インで大連視察はSARSで延期

昨今の金融不信、治安への不安、SARSなど過去の経験則で判断しがたい時代の中、会員各位におかれましては、事業継続し発展させる姿勢に、敬意を表したいと思っております。

厳しい景況の中、皆様方のご協力により、去る4月19日、大森東急innにて、YMクラブ40周年の節目の総会を、無事終了することが出来ました。

来賓として大田区産業振興協会 山田専務理事様、大田工業連合会 内田新事務局長様に参加いただき、暖かい励ましのお言葉を頂戴し、和やかな懇親会になりました。

40周年の記念行事として、中国大連の視察を計画していたので、総会後、ミニ講演会として、YMクラブ会員で中国進出を成功させている(株)大沼 大沼社長から、大変興味深い有意義なお話を拝聴できたことは、過去の総会ではなかったことだと考えております。

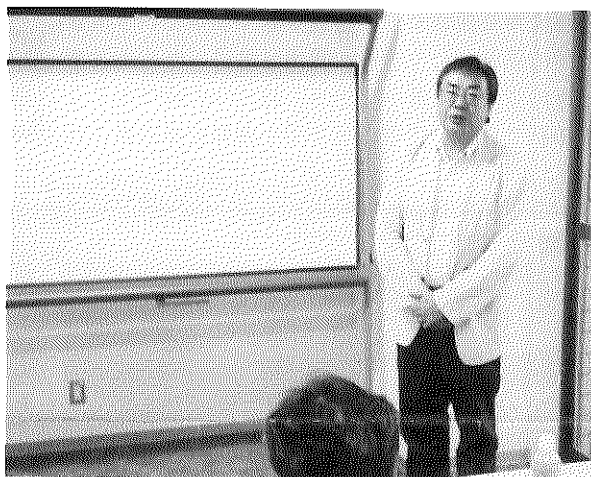
毎年、総会の場で、YMクラブ会員の方から、講師になってもらい、情報発信やアドバイスを享受できるのもよいことだと感じました。

近況報告になりましたが、前述の視察旅行に関し、皆様方の

お盆休みの予定を配慮し、去る6月4日の幹事会で、本年8月の日程を、延期することといたしました。

SARSに対し、甘い判断をすると、会員の生命はもちろん会社の存続も危惧されますので、100%安全な時期に実施したいと考えております。帰国して10日間仕事をしなくてはならないと思っております。

最悪の場合、来期に新幹事長のもとで実行委員長なる立場で、実現させたいと考えております。中国を一度は、必見と思っておりますが、45周年行事では、北京オリンピックもあり時期が遅すぎるような気が



がします。

報告として最後にになりますが、6月幹事会から、次月、次々月の月番幹事会員にも参加してもらい、皆様の知恵を幅広く集めて、幹事一同、有意義で価値ある企画を案内してゆきますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

(株)大沼 大沼社長の

講演を聴いて

大田区内の異業種中小製造業3社の共調で中国へ進出をきめて、成功している話はノンフィクションの迫力と興味をかきたてられました。中国でもバブルは発生して、工場建設費用も人件費も上昇してきている事は、デフレ下の日本では遠い昔話の感があります。

「中国は好きな国ではない」といえる大沼社長は、中国の能力の高い管理者を定期的に日本に呼ぶことで、定着率を高め、人海戦術とはほど遠いと考

YMクラブ

幹事長 大竹昌徳

ISO 9001
ISO 14001

無料

開催日程

①平成15年8月21日(木)
13時00分～16時00分
場所: BIZ新宿 研修室A

②平成15年9月4日(木)
13時00分～16時00分
場所: BIZ新宿 研修室A

※都合のよい日をお選びください。

ISO認証取得シンポジウムのご案内

<わが社集団取得プログラムの特徴>

企業の認証取得の問題点

- 1 人材がない
- 2 資金が不足気味である
- 3 時間の余裕がない
- 4 情報・ノウハウがない

集団取得プログラムのメリット

- 1 専従者なし全員参加方式
- 2 大幅な経費削減 (1/2)
- 3 作業の簡素化時間短縮
- 4 より多くの情報を共有化

<これまでの実績> ISO集団取得支援事業実施団体8団体
ISO取得企業81社 現在も首都圏中心に17社支援中

EMCI (有) 環境経営 コンサルティング研究所

応募方法 参加を希望される方は

- ①会社名
 - ②参加人数/ご担当者名
 - ③参加希望日
 - ④住所
- を電話、faxまたはメールにてお送り下さい。
追って参加票を送付致します。

(有)環境経営コンサルティング研究所 東京本部
環境経営プロジェクト室 担当 味木(みき)
住所: 東京都新宿区新宿1-30-16-1008
TEL&FAX: 03-3350-5568
E-mail: emci-tokyo@renai-gyoen.com

平成15年度(下期用)

労働安全衛生法に基づく

各種免許試験案内



協会シンボルマーク

財団法人 安全衛生技術試験協会

関東安全衛生技術センター

所在地 〒290-0011 千葉県市原市能満2089番地

電話 0436 (75) 1141(代)

FAX 0436 (75) 1096

インターネットアドレス http://www.exam.or.jp/

平成15年度下期に当センターで実施する免許試験の日程は下記のとおりです。

学科試験日時 (試験日程欄の数字は学科試験日を示します)

試験開始時刻の15分前に入室して下さい。

Table with columns for exam type, month, and dates. Lists various technician exams like boiler, crane, and welding.

- Notes regarding exam procedures, including application, fees, and special considerations for disabled candidates.

大田区単位制高等学校

デュアルシステム科

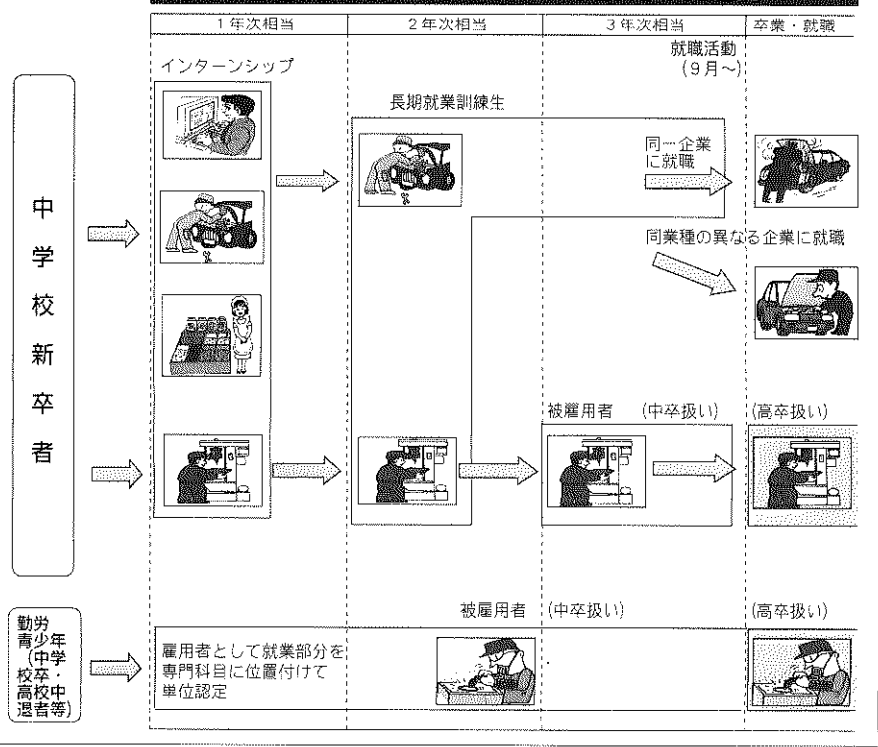
「デュアルシステム」とは双方向に行き来する方式であり、簡単に言えばこの方式を取り入れた昼間定時制高校とも言える。

そもそも最近の工業高校の就職後の離職率は高く、数年前から「インターンシップ制度」が導入され、僅かの改善を見た。

委員会では様々な点を議論しているが、最大の問題は企業側の現状に於いて、きれいな事ではこのシステム導入に於いての負担が大きすぎると言うことであった。

今後細部に於いては紆余曲折が予想されるが本筋は決定されている。興味のある企業は協会まで問い合わせいただきたい。

東京版デュアルシステムの具体的な実施例



就任挨拶



事務局長 杉本尚史

平成十五年三月から、前任者吉野事務局長のあとを受け継ぎ、就任致しました杉本でございます。

納涼会で暑気払いを!

冷えた生ビールとビッグな景品が待っています



社団法人 大森工場協会主催による、夏の一大イベント「納涼会」を今年も盛大に開催します。

バンド演奏を聞きながら、冷えた生ビールで、暑さを一気に吹き飛ばして下さい。

従業員の方々・ご家族お揃いで、多数ご参加のほどお待ちしております。



日時・平成15年8月22日(金)午後6時より 会場・大田文化の森 5階大ホール

【編集後記】

先行きの見えない不景気状態の中で、ストレスがたまる一方の人は少なくないと思います。

私は若い頃から官庁に籍をおき、日々の決算の中で一円の間違いも許されない厳格を受けてきたため、「まあいいか!」というあいまない気持ちになれない習慣が身につきました。

定年後民間企業に就職し、全く異なった環境で仕事をするようになったが、一段と「まあいいか!」という妥協に抵抗を感じるようになった。

一円の誤差に時間を割くことは重要視されていないのではないかと考える。しかしながら、いくら費用対効果の問題と言っても、寸分の誤差も許されない精密機器を製造している人にとって、「まあいいか!」が許されるだろうか。

ストレスをためない一手法として、気持ちを切りかえることは、ある意味においては必要なことではあるが、考え方によっては「まあいいか!」という言葉は、安易な妥協やあきらめにつながるのではないかと考える。

そんなことを考えながら、この会報の編集にあたって校正や推敲に心がけてきたが、文才の限界につきあたるや、ついに「まあいいか!」の境地に陥ってしまった。次号こそはもっと紙面の充実が心かげなければ……。

なぜ? 日本ジュンテック株式会社は、会員数300社に満たない大森工場協会会報に記事を掲載するのか、掲載する意図はなにか、協会会員が得るメリットはなにか、萩原哲社長にインタビューした。

Q 日本ジュンテックとはどのような会社ですか。

当社は、潤滑油の使用取扱いに必要な技術コンサルティングおよびフラッシング・潤滑油交換等の技術サービスを提供する専門会社として1969年に設立され、その後、業容を拡大し、1978年より潤滑油を中心とした石油製品の販売および関連商品の販売業務を開始しました。



日本ジュンテック(株) 萩原社長にインタビュー

油もニーズ に応じた サービスの 時代

潤滑油テクノロジーで
会員企業を支える

合、購入方法、値段等についてお聞かせ下さい。

潤滑油や燃料油で培った
豊富な経験と技術で対応

ご購入に際しましては、最初に弊

社にてお客様台帳に登録させて頂き、登録後はFAXまたは、お電話等にて午前中にご注文を頂ければ、その翌日にはお届け致します。

関連する作業につきましては、案件毎にお打合せさせて頂いております。取扱石油製品は、新日本石油(株)製品を中心とした潤滑油(金属加工油・防錆油等を含む)、洗浄油(溶剤含む)、燃料油です。

関連資機材につきましては、お客様のニーズに最適な製品を販売させて頂いております。

価格につきましては、大森工場協会加盟の会員の皆様方に、ご満足頂けるよう十分検討のうえ、対応させて頂きます。

純正油(指定油)だけがベターか

Q 純正油(指定油)ということですが、どうしても指示された油を、指示された店で、指示された値段で仕入れていますが、違う名称の油でも問題がなさそうに思われます。そうしたアドバイスはしてもらえますか?

各機械メーカーが指定する純正油は、機械メーカーのブランドマークにて各石油メーカーが一括供給している製品です。従って、一部に特殊な製品もありますが、同等の製品は弊社が一般に供給させて頂いております。ブランドにて対応が可能です。

また、各石油メーカーでは、各種潤滑油について、各機械メーカーから油種別にメーカーリコメンドを取

得しておりますので、新しい機械および油種の切り替えにも十分に対応が可能です。油種の選定等についてご質問等がございましたら、是非とも弊社にご相談下さい。

特殊製品もご提供いたします。

潤滑油では、作動油、ギヤ油、軸受け等汎用油、金属加工油(切削、プレス、熱処理油、防錆油、放電加工油等)、グリース、タービン油、多目的油、摺動面油、真空ポンプ油、等全ての潤滑油につき、技術的なご相談に預かりながらご提供いたします。

また、適切な潤滑管理により、潤滑に起因する突発故障を生じることのないよう、ご協力いたします。

加工後の洗浄につきましては、塩素系に替わる炭化水素系洗浄剤を中心に取り揃え、共に、洗浄機メーカーとも提携し、ご相談に預かりま



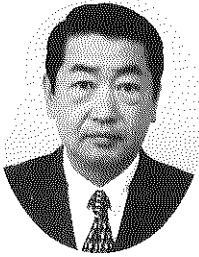
●お問合せ・申込み先
045-461-4592
日本ジュンテック(株)営業部

す。(洗浄テストも実施いたします) 周辺資機材では、水溶性切削油での浮上油回収装置、消泡装置(液中、表面)、漏油対策商品等生産設備に必要な商品をご提案・ご提供いたします。

日本産業の基盤を支える
会員企業と共に発展を

最後に、私共は、「潤滑油及びその使用機械類のプロ集団として、現場での幅広い専門作業を行いつつ、最適な潤滑油並びに優れた各種作業・技術を、適正な価格でお客様に提供し、日本の産業の基盤を支えているお客様と共に、社会の発展に寄与する。」ことを「企業理念」に掲げております。

日本の産業の基盤を支えている大森工場協会加盟の皆様方に、弊社の存在を知って頂きたく、記事を掲載させて頂きました。



日本ジュンテック(株)代表取締役

萩原 哲 (はぎわら さとし)

72年(昭47年)早大理工卒、三菱石油(現新日本石油)入社。01年日石三菱(現新日本石油)理事 02年菱潤(現日本ジュンテック)常務取締役 03年日本ジュンテック代表取締役社長 東京都出身 55歳

三菱石油時代より、研究所、支店、本社、海外駐在、ジュンテック等に勤務するが、その間一貫して潤滑油を担当する。

趣味 ゴルフ、釣り、読書、映画鑑賞 麻雀、ガーデニング他

Q 廃油の処理についても関心をもちました。油の仕入れから廃油処理までどのようなビジョンを描いているのかお聞かせ下さい。

購入から廃油処理まで、会員の立場に立った責任ある対応

廃油の処理につきましては、都道府県別、指定都市毎に、収集運搬、中間処理、最終処分等の免許が必要です。

弊社は、神奈川県他で収集運搬の免許を有しておりますが、残念ながら東京都におきまして、現在は免許を取得しておりません。

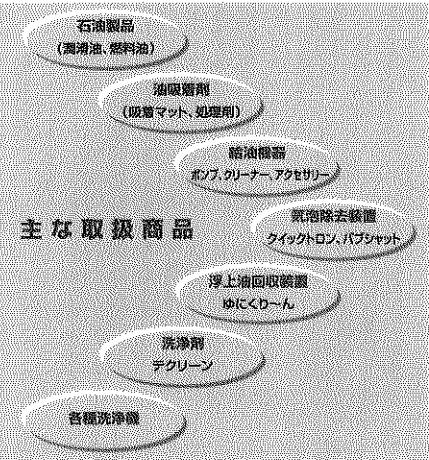
しかしながら、全国オイルリサイクル協同組合と提携しておりますので、廃油等の処理につきましては、全国ベースで適切な処理をご提供できます。

将来につきましては、供給から廃

棄処分まで石油会社に求められる方向であり、弊社も新日本石油(株)100%出資の関連会社であることから、責任をもった対応をとりたいたいと考えております。

Q 大森工場協会の会員が関心をもちそうな製品は、日本ジュンテックの豊富な品揃えの中から他にどんなものがありますか?

新日本石油(株)が製造する全ての製品をご提供できます。またその他一部専門メーカー等が製造する



指導育成事業

人材高度化支援事業

製品の付加価値化や、事業の新分野展開を担える人材の育成を目的として、雇用・能力開発機構が推進している事業で、そのための教育訓練を受講することにより、助成金を受けながら技能の向上が図れるため、多くの企業が活用しています。

優良従業員表彰

永年にわたり大田区産業の発展に寄与された優良従業員に対し、大田区、大田工業連合会並びに当協会の3団体が、それぞれの功績を讃えて毎年11月に表彰し、各企業の優秀な人材育成に努めています。



優良従業員表彰式



外国人研修生入校式

外国人研修生受入事業の支援

大森工業協同組合が実施する外国人研修生受入事業に対し、工場見学・納涼会等の協会事業を通じて研修の支援を行うとともに、日中友好の橋渡しに役立っています。

労働保険事業

労働保険事務組合制度（労災保険・雇用保険）

この制度は、中小企業主の事務処理負担を軽減する目的で設けられたもので、労働保険事務組合に加入すると、労働保険関係の事務手続きを、事業主に代わって手続きします。複雑な事務処理の手間と時間が省け、委託手数料もわずかな経費で済みますので、未加入の事業主の方は是非この便利で有利な制度をご利用いただくようお願いいたします。

☆ 特典

- ① 労働保険料の申告・納付等の事務を、事業主に代わって処理するので、手間が省け事務の効率化が図れます。
- ② 概算保険料額を、年3回に分納することができます。
- ③ 事業主及び役員、家族従事者も労災保険に特別加入することができます。

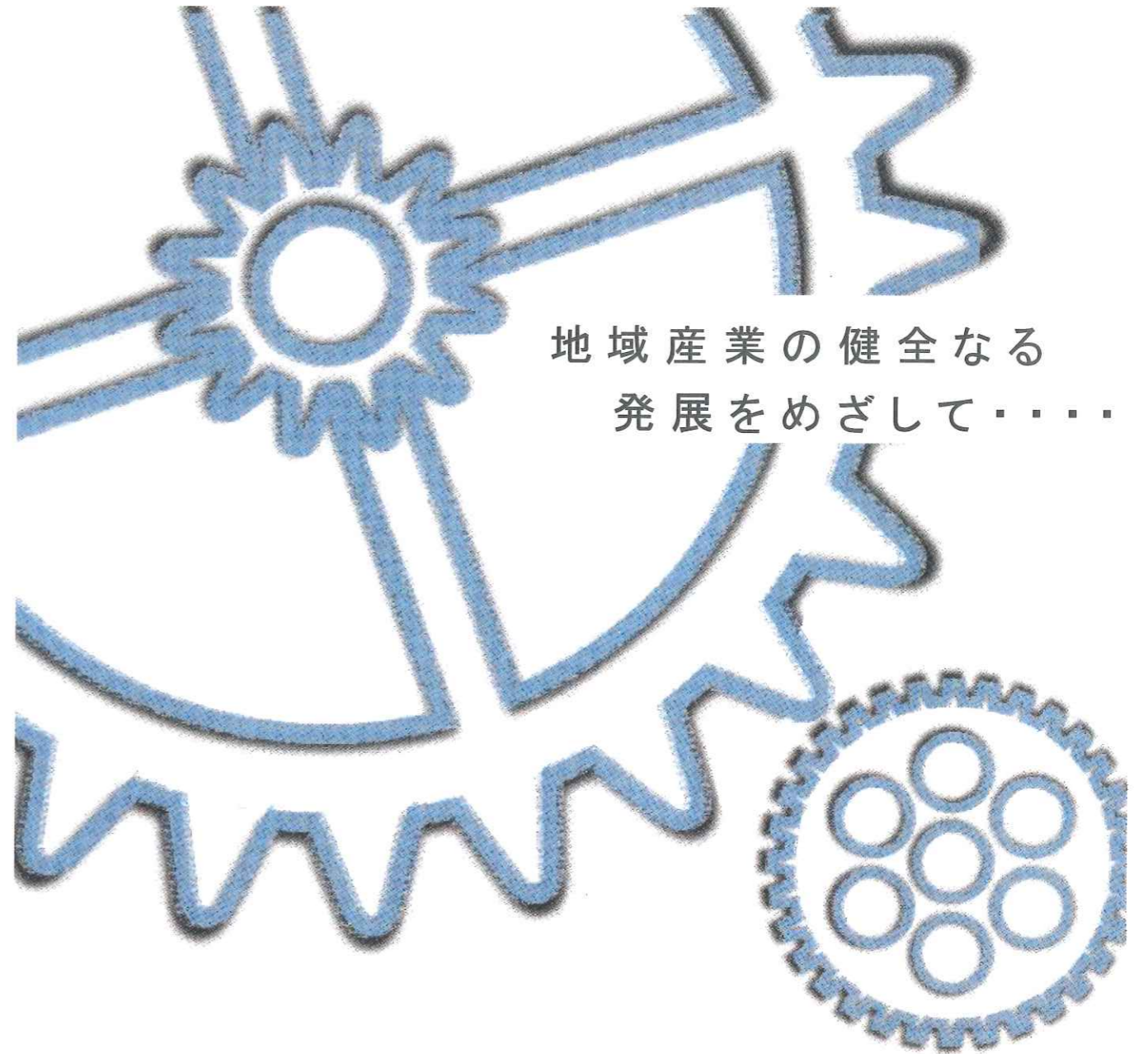


労働保険事務説明会

社会保険事務手続代行

社会保険(健康保険、介護保険、厚生年金保険)には事務組合制度はありませんが、これらの各種手続等について、ご希望により手続きの代行をいたします。

社団法人 大森工場協会



地域産業の健全なる
発展をめざして……

〒143-0024 東京都大田区中央2丁目11番10号

社団法人 大森工場協会

TEL 03-3771-4744 FAX 03-3772-9340

経営技術調査研究事業

工場見学会

工業関係のみならず、多業種の優良工場の見学会を実施して、機械設備・工程管理・労務管理等のノウハウを、各企業の経営基盤の確立に役立てています。



工場見学会



講演会

講演会・研修会

経営技術及び技能の向上並びに経済動向等に対応するため、講演会・研修会を開催するほか、大田区、大田工連等の主催する講演会等にも参加して、経営技術の向上を図っています。

普及啓発事業

協会会報の発行

協会及びYMクラブの活動の現況、事業・行事等の予告、各種制度等の新設・改正、会員に関する情報、その他大田区、大田工連の情報等、幅広い内容を収録して年2回定期的に発行し、会員へ情報提供しています。

納涼会・賀詞交歓会

納涼会・賀詞交歓会等の大衆を対象とした行事を計画実施し、協会活動の普及を通じて会員の加入促進を図るとともに、会員及び家族・従業員に対する慰安の機会をつくっています。



納涼会

保険・共済

「企業は人なり」の精神のもとに、年1回定期健康診断を実施して、会員及び従業員の健康管理に資する他、共済補償制度として、安くて有利な火災共済・労働災害・交通災害保険等への加入を啓発しています。

YMクラブ事業支援

YMクラブは、協会会員中の若手経営者で組織する団体で、月例会を開催して企業経営に関する研修や情報交換等を行っています。協会としても、次世代の後継者育成のためにあらゆるバックアップを実施しています。



YMクラブ活動

今こそ「ものづくりの原点」に立ち返る



社団法人 大森工場協会
会長 舟久保 利明

今世界は、アジアの眠れる巨人の門戸開放におののき、更にはIT革命の波に洗われています。その中で日本は一体どう対応していけばいいのか、困難な転回点を乗りきるために、日本人全体が手をこまねいている現状です。

結論を申し上げれば、日本は“ものづくりの原点”に立ち返ることしかないのではないのでしょうか。理論的に言っても、国富は元来“ものづくり”以外の場面では生れないことが、何よりも証明しています。

しかしながら、それは昔流のわき目も振らぬ「こつこつ方式」ではだめであって、“ものづくり”に携わる我々が自らの技術を磨くとともに、ITの真髄を理解した上での生産様式に変えていかななくてはならないのです。それは一朝一夕にはかなう代物ではないとしても、地道な努力を怠ってはならないことは自明であります。そして、その具体的方向は日本人全体が考え出すしかないのだと思います。

このような状況下にあって、仲間の繋がりは益々重要となって来ました。また急変する現状の中での情報集めも欠かせません。かつて我々の先人達が作られたこの大森工場協会が、従来にも増して重要視されていることを痛感し、改めてその存在意義を問い直されるべき時に来ていると考えています。

協会のあゆみ

当協会は終戦後間もない昭和21年初頭に、社団法人 大森工業協会として発足、同23年6月社団法人 大森工場協会と改称し、以来50有余年にわたり、大田区内の工業関連事業所を対象として、企業の発展と会員相互の親睦強調を図りながら、幅広い活動を続けている工業団体です。

会員の入会状況

平成15年9月1日現在、約200社の企業が入会し活動しています。

入会を希望される方へ

1. 所定の入会申込書に所要事項を記入し、代表者印を押印の上提出していただきます。
2. 入会金は不要です。
3. 会費は下記区分により、年2回(6ヶ月分づつ)原則として自動振替で納入していただきます。

従業員数	月額
10名未満	2,000 円
10名～30名未満	3,000 円
30名以上	4,000 円